

わかると快感!

# Z会ナビ

算数

理科

▶歴史

地理

お題

## 50年前の10月10日は?

(大学入試センター試験 2010年 日本史B)

「Z会ナビ」が  
Webサイト  
でも読めます!



Z会おとナビ新聞

検索

これまでの内容も掲載しています!

次のI~IIIの文について、古いものから年代順に並べなさい。

- I 東海道新幹線の開通により、東京・大阪間の移動時間が大幅に短縮された。
- II 東京・大阪と全国の地方都市を結ぶ高速道路網の整備をうたう「列島改造」政策が打ち出された。
- III テレビ放送が開始され、白黒テレビの販売が始まった。

10月1日、Z会本社のあるJR三島駅には、朝からたくさんの方が並んでいました。東海道新幹線が2014年の10月1日で開業50周年を迎え、その記念品の販売を待つ人たちの列ができていたのです。

そして、10月10日は、50年前に東京オリンピックの開会式が行われた、記念すべき日です。東海道新幹線の開業と東京オリンピックの開催は同じ年の同じ月だったのですね。

### 日本の発展のシンボル

1960年代には、東京オリンピック開催に向けて、さまざまな施設や交通網が整備されました。東海道新幹線だけでなく、東名高速道路や首都高速道路の整備が進められたのもこの時期です。また、駒沢オリンピック公園や日本武道館、先日閉場となった国立競技場もオリンピック開催に合わせてつくられた施設です。

1950年代に白黒テレビが普及する一方、高価すぎてなかなか普及しなかったカラーテレビ



イラスト・瑞木匠

## 日本の発展

も、家電メーカーがオリンピックにあわせて売り出したことで、この時期に家庭に普及しました。

1960年代前後は、太平洋戦争の敗戦から立ち直った日本が発展をとげた時期でした。オリンピックの開催や東海道新幹線の開業は、まさに日本の発展のシンボルだったのです。

### 都市から地方へ

1970年代にも、交通網を発達させることによって日本を発展させようという動きがありまし

た。日本全国の交通網を発展させることによって地方と都市の距離を小さくし、人・モノが都市に集中する従来のあり方から、地方にちらばる人・モノを交通網でつなげるあり方に転換することをめざしたのです。田中角栄という政治家が唱えたこの主張は「列島改造論」と呼ばれました。しかし、おりしも起こった石油危機という世界的な混乱の中で、「列島改造論」の実現は不十分に終わってしまいました。

### 新しい時代へ

東海道新幹線開業と東京オリンピック開催から50年たった今、リニアモーターカーを使った中央新幹線と、2020年の東京オリンピック・パラリンピックが計画されています。1964年当時とは、日本も世界も状況が変わってはいますが、新しい高速鉄道の登場や、日本でのオリンピックの開催をこの目で見られるのはとてもうれしいことですね。それらによって日本や私たちの生活がどのように変わるのか、楽しみに見守っていきましょう。【Z会・河原井彩】

今回の教訓  
体育の日は、2000年まで毎年10月10日と決まっていた。これは、東京オリンピックの開会式が行われたことにちなんでいます。



河原井彩さん 2007年にZ会入社。大学受験用の日本史、政治・経済の教材編集を経て、現在はデジタル技術を使った未来の教材を考えています。新潟県生まれの埼玉県育ち。